(B) 日本国特許庁 (JP)

⑩公開特許公報(A)

昭59—121876

(1) Int. Cl. ³	
H 01 L	29/78
	21/20
	27/12

庁内整理番号 7377-5F

7739—5 F 8122—5 F

7021-5F

多公開 昭和59年(1984)7月14日

発明の数 L 審査請求 未請求

(全 5 頁)

54薄膜デバイス用ガラス基板

31/02

创特

加発

顏 昭57-227406

の出

顧 昭57(1982)12月28日

⑫発 明 者

明

池田光志

川崎市幸区小向東芝町1東京芝 浦電気株式会社総合研究所内

識別記号

者 鈴木幸治

川崎市幸区小向東芝町1東京芝 浦電気株式会社総合研究所内 ⑫発 明 者 青木寿男

川崎市幸区小向東芝町1東京芝 浦電気株式会社総合研究所内

⑫発 明 者 小穴保久

川崎市幸区小向東芝町1東京芝 浦電気株式会社総合研究所内

⑪出 願 人 東京芝浦電気株式会社 川崎市幸区堀川町72番地

⑪代 理 人 弁理士 則近憲佑 外1名

明細醇の浄雪(内容に変更なし) 明 細 書

1. 発明の名称

薄膜デバイス用ガラス基板

2. 符許辨求の範囲

(1) 低股点板ガラスの両面が、この板ガラスの 点より高い歪点を待つ地線物により被慢されて …る事を特徴とする海級デバイス用ガラス基板。

(2) 絶縁物が板ガラスの歪点より150 C以上低温で形成されている事を特徴とする前記特許消水の範囲第1項記載の遵照デバイス用ガラス基板。

(3) 絶談物の歪点が板ガラスの歪点より200 で以上高い事を特敵とする前記符許請求の範囲第 1項記載の薄膜デバイス用ガラス基板。

(4) 絶縁物としてSiO, ALO, ThO, BeO.
TiO, Ta,O, Y,O, ZrO, Si,N, TaN,
BN 又はALNを用いた事を特敵とする前記特許納
求の範囲第1項記載の確膜デバイス用ガラス話板。

5) 総験物の厚さが 0.5~10 4 である事を特徴とする前記特許請求の範囲第 1 項記収の薄膜デバイス用カラス基板。

3. 発明の辞細な説明

(発明の属する技術分野)

本発明は、輝順デバイス用ガラス基板に関する。 〔従来技術とその問題点〕

近年、アモルファスシリコン、ポリンリコン、 CdS、CdSe、ZnS等を半導体輝膜として用いる 輝展トランジスター、密着センター、太陽単也、 エレクトロルミネッセンスデバイス等の確果デバイスが研究開発されている。

これらのデバイスは、低価格、大面は、透光性等の利点により弱性がガラスに低級をのデバイスのを用いることが多い。そしてこれらのデバイスのと作には単体変形のセスが必要であり、適常したのでは、マスク 台かしせることが ラス にんかった しかした ひん ひん ひん ひん しん ひん ひん ひん ひん ひん ひん ひん ひん から スカラスが 変形し、ガラス 上に かり ガラスが 変形し、ガラス によりガラスが 変形し、ガラス上に によりガラスが 変形し、ガラス上に に

玛爾昭59-12187G(2)

パターンの位置がすれるため、次のマスクパターンとの調整が不可能になるという問題点があった。 とれはパターンが高精細な程、又ガラス差板が大 口径になる程顕著となる。

(発明の目的)

(発明の概要)

本発明では、低融点板ガラス基板の両面を、一般にはガラスの歪点より十分に低い温度(少なくともガラスの歪点より 1 5 0 で以上低い温度)にて、高い歪点を有する絶録物により被殺する。ガラスは歪点付近で機械的応力が急級に変形するため、熱応力、機械的応力により容易に変形するようになるが、両面をガラスの歪点付近でも機械的で変形が強に変形がないない。

絶縁物の破疫温度は、両面同時に被収し、しか も応力がかからない状態であれば(例えば取出し 時等)更に高い温度にする事は可能である。しか し一般には上記温度以下が好ましい。

[発明の効果]

本発明によれば、たとえガラスの歪点付近の個性においても半導体体膜の形成、絶縁瞑形成、アニールを行なうことが可能となる。又、上記工程は一般に高温になる程良好なものが得られるため、デバイス特性の改善を図ることができる。更に、基板が大面板になると共にガラスの変形により大面板ガラス基板の採用が可能となる。

(発明の実施例)

第1図(a)~(c)化本発明の実施例を示す。ガラン 茶板上にアモルファスシリコンの障膜トランジム メを形成した例である。

先す、コーニング社の、口径 4 インチ、厚さ0.8 ■の7 0 5 9 番の板ガラス 1.1 (パリウム 硼硅酸 ガラス、歪点 5 9 3 ℃)の両面に室温でスパッタ ーにより 8 i O, 1 2 を片面すつ 1 μ 准後した。条

件は、Arガス3mTorr 、300W,50分とした。 次いでゲート 健極 13a、13bとして MoをD C スパッターにより、室温、Arガス、7m
Torr、300V,02A、10分の条件で約1000Å 模し、写真 食剤技術によりパターン形成を行なった。 次にゲート 絶縁膜として C V D 法により Si Or 14をSi Ha+Orガスを用い、450で、 など、 などがった 放電分解により、 Si Ha がス、1 Torr、5 W,40分、 基板温度 280での条件で 堆板し、パターン形成した(15a、15b)。 この上に Mnを上記した万法で 500Å スパッターレ、 ALを 150で 3000Å 蒸剤し、 両者をソース・ドンイン 電極 16としてパターン形成した。

第2図(a)~(c)化上記工程に対応して示す如く、 両面にSiOz 被政治 12のない 適常の ガラス 基板 では、ゲート 絶殺 腋の 被常工程で 凸状 に 反る。 これは、 蹠形成 後 それを 室温 に 戻す 途中 に おいて ガラスの 破 城的 後 度 が 弱い 為 に 膨胀 係 紋 の 相 逸 に より 生 し た も の と 考 え られる。 これ に対 し 本 発明で はガラス施板が強化されているので反りが防止される。

第3図(a)(b)は、上記ウェーハーの端部の互いに6 cm 触れた場所 【・ 【にかけるゲート Mo13a 】 13 b のパダーンとアモルファスシリコン15 a。 15 b の合わせパダーンを示す。第3図(a)のS つ 被優の基板では全んどズレが生じていないが、病3図(b)の従来の基板では大きくズレている。第4図(a)(b)に形成した腐艇トランジスタのパターンを示す。第4図(b)の従来の薄膜トランジスターでは、パターンずれによりゲートとチャンネルの重なりがなくなりトランジスターとしての動作が不可能となっている。

新 5 図に上記 2 種類の ガラス基板上に 4 5 0 ℃ の C V D 法で S i O 2 を約 3 0 0 0 Å 堆積した場合の 遊板の反りの半径の C V D 膜依存性 (温度依存性) を示す。 実験は従来法、 破骸は常虚で 1 μの S i O 2 をスペッター 被殺したものである。 被複봻のないものでは第 2 図 回の工程に対応させると、 機舶の 4 0 0 、4 5 0 、5 0 0 ℃は、夫々 2 μ、5 μ、

1 2 4 のベターンメレに相当する。 これに対しSi Oi被獲旗付のガラス基板では反りの半径が 3 倍以 上も大きくなり、 即ち反りが少なくなっている。

本発明は上記実施例に限られるものではなく、 ガラス基板上のデバイスは密盤センサー、太陽電 **地、エレクトロルミネッセンスデバイス等に資用** するととが出来る。一般に絶殺態のヤング軍は大 きく変形を生じ易いため、特に絶縁膜をガラス普 板上に形成する時に有用である。又、ポリンリコ ンは、500 で程度で通常被殺がその場合にも有 効である。又、本発明はアニール時に生じめい話 板の変形に対しても有効である。又、ガラスの両 面に被覆する題は、SiO, に限らずガラスの歪点 こでも极級的強度の大きな膜であれば良い。例 HAC, O. THO. BeO. TIO. Tago, Y. O. , ZrO, , Si, N. , TaN, BN, ALN符を使用 する事ができる。また、とれらの線の形成方法は スパッターに限らずガラスの歪点より十分低い品 度で形成できる蒸液、ブラズマCVD等でもよい。 又、被膜(被覆膜)の厚さは通常解膜デバイスに

挙が好ましい。

4. 図面の簡単な説明

第1図(a)~(c) は本発明の実施例を説明する為の断面図、第2図(a)~(c) は従来例を説明する為の断面図、第3図(a) (b) 及び第4図(a) (b) は夫々本発明の失を説明する為の平面図、第5図は本発明の効率を説明する特性図である。

凶に於いて.

11…低融点ガラス器板、12… SiOz 護、 13… Mo ゲート電性、14… CVDSiOz 膜、 15… アモルファスシリコン膜、16…ソース・ ドレイン用アルミ電極。

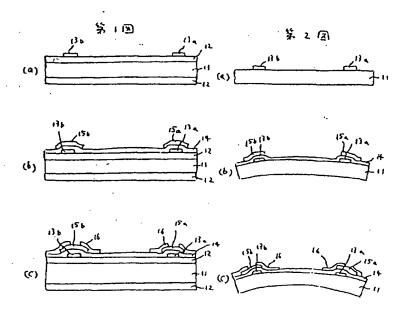
代理人 非理士 則 近 遊 佑(他1名)

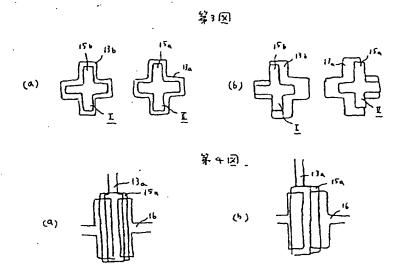
特間昭 59-121876 (3)

用いられる絶録膜の厚さは数百Å~1 μ、半導体 薄膜の厚さは数千Å~1 μであるので被優度は少 なくとも 0.5 μ以上必要である。又、形成時間か 51 0 μ以下が好ましい。即ち、被優絶碌膜上に 形成するガラスの歪点下 2 5 0 ℃又は 1 5 0 ℃よ り高い熱工程が加わる絶験膜や半導体膜の合計厚 さの 2 倍以上 好に 3 倍以上とするのが本発明の効 果を得る上で好ましい。

尚、 被獲獎の厚さがガラスの 両面で異なると、 不均等な応力が発生しガラスの 変形が生ずるため、 本発明の 被獲獎の厚さはほぼ等しい事が望ましい。 上記 実施 例では パリウム 弱症 酸 ガラスについて 述べたが、 その他 アルミ 1 庭殿 ガラスやソーダバ リウム 健酸 ガラス等の低 & 点 ガラスでも & い。

又、被極絶採頭はガラスの歪点よりも150 で以上、好ましくは250で以上低い温度で被指する事が良い。 义、ガラスの歪点下250で、特に150でより高い温度の熟工程が加わる場合に本発明の効果は大きいものである。又、被旋絶繰瞑の歪点はガラスの歪点より200で以上高くする





Ų

行 持属昭59-121876 (5) 手 統 補 正 書 (方式) 昭和 年 月 B 53.4.21

特許厅長官 殷

事件の表示
 昭和57年特顧第227406号

2 発明の名称 称膜デバイス用ガラス遊板

補正をする者
 事件との関係 特許出額人
 (307) 東京芝浦電気除式会社

4. 代 理 人 〒100 東京都千代田区内罕町1-1-6 東京芝浦電気株式会社東京事務所内 (7317) 弁理士 則 近 窓 佑 上間

5. 補正命令の日付昭和58年3月29日(発送日)

i. 補正の対象 明 曲 哲 、

58 4.21)

빓

福正の内容 明細分の停む(内容に変更なし)

-363--

5 IN 450 500 CC

ر.:

堆積時 / 温度

Family list 1 family member for: JP59121876 Derived from 1 application.

GLASS SUBSTRATE FOR THIN FILM DEVICE Publication Info: JP59121876 A - 1984-07-14

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

Japanese Laid-open Patent

Japanese Patent Laid-Open Number: 59-121876

Laid-open Date: July 14, 1984

Application Number: Sho 57-227406

Filing Date: December 28, 1982

SPECIFICATION

1. Title of the Invention

Glass Substrate for Thin film Device

2. Claims

1. A glass substrate for a thin film device, comprising:

a sheet glass of a low melting point having two faces coated with an insulator having a strain point higher than the strain point of the sheet glass.

- 2. A glass substrate for a thin film device as set forth in claim 1, wherein the insulator is formed at a temperature lower than the strain point of the sheet glass by more than 150%.
- 3. A glass substrate for a thin film device as set forth in claim 1, wherein the strain point of the insulator is higher than the strain point of the sheet glass by more than 200%.
- 4. A glass substrate for a thin film device as set forth in claim 1, wherein the insulator is SiO_2 , Al_2O_3 , ThO_2 , BeO, TiO_2 , Ta_2O_5 , Y_2O_3 , ZrO_2 , Si_3N_4 , TaN, BN, or AlN.
- 5. A glass substrate for a thin film device as set forth in claim 1, wherein the insulator has a thickness of 0.5 to 10 μ_{\odot}
- 3. Detailed Description of the Invention

[Technical Field to which the Invention Belongs]

The present invention relates to a glass substrate for thin film devices. [Prior Art Techniques and Problems]

In recent years, thin film devices such as thin film transistors, contact image sensors, solar cells, and electroluminescent devices which use semiconductor thin films of amorphous silicon, polysilicon, CdS, CdSe, ZnS, or the like have been studied and developed.

These devices have various features including low cost, large area, and transparency and often use low-melting-point sheet glass such as borosilicate glass. To fabricate these devices, process steps carried out at relatively high temperatures such as formation of semiconductor films, formation of insulating

films, and annealing are necessary. Usually, plural mask patterns are used for manufacture of these devices. A mask alignment is performed by making an alignment to a pattern formed by the previous process step. However, the aforementioned thermal process steps are often carried out at temperatures close to the strain point of glass. These process steps deform the glass, causing a misalignment of a pattern formed on the glass. This makes it impossible to make an adjustment with the next mask pattern. This problem becomes more conspicuous with increasing the fineness of the pattern and with increasing the diameter of the glass substrate. [Object of the Invention]

It is an object of the present invention to provide a glass substrate that is free of the foregoing problems with the prior art technique and deforms to a lesser extent during manufacture of thin film devices.

[Summary of the Invention]

In the present invention, both faces of a low-melting-point glass substrate are coated with an insulator having a high strain point at the temperature generally sufficiently lower than that of glass (i.e., lower than the strain point of glass at least by more than 150° C). Since the mechanical stress in glass weakens rapidly near its strain point, the glass is easily deformed by thermal stress and mechanical stress. The substrate is reinforced by coating both faces with a material that shows strong mechanical strength near the strain point of glass. As a result, deformation is prevented during manufacture of thin film devices.

If both faces are coated at the same time and no stress is applied (e.g., when the glass is taken out), the temperature at which the insulator is applied or deposited can be elevated further. Generally, however, temperatures lower than the above-described temperature are desirable.

[Effects of the Invention]

In accordance with the present invention, a semiconductor thin film or an insulating film can be formed or annealing can be carried out even at the temperature near the strain point of glass. Furthermore, an accurate mask alignment can be performed. Better results can be derived by performing the aforementioned process steps at higher temperatures. Therefore, the device characteristics can be improved. If the area of the substrate is increased, the mask alignment is performed with greater difficulty due to deformation of glass. Consequently, the present invention permits adoption of a large-area glass substrate.

[Embodiment of the Invention]

Figs. 1(a)-1(c) show embodiments of the present invention. In these examples, thin film transistors of amorphous silicon are formed on a glass substrate.

First, SiO_2 12 is deposited to 1 μ by sputtering on each side of sheet glass 11 consisting of Corning 7059 glass having a diameter of 4 inches and a thickness

of 0.8 mm at room temperature. The glass is made of barium borosilicate glass and a strain point of 593° C. The conditions are: Ar gas of 3 mm Torr, 300 W, and 50 minutes. Then, Mo is deposited to about 1000 Å to form gate electrodes 13a and 13b by DC sputtering. The conditions are: at room temperature, Ar gas of 7 mm Torr, 300 V, 0.2 Å, and 10 minutes. A pattern is formed photolithographically. Thereafter, SiO₂ 14 is deposited as a gate insulating film to about 3000 Å at 450° C at room temperature for 5 minutes, using SiH₄ + O₂ gas by CVD. Then, amorphous silicon is deposited by glow discharge decomposition using SiH₄ gas at 1 Torr, 5 W, and a substrate temperature of 280° C for 40 minutes to form a pattern (15a, 15b). Mo is sputter-deposited on it to 500 Å by the aforementioned method. Aluminum is evaporated to 3000 Å at 150° C. Both are patterned as source/drain electrodes 16.

The above-described process sequence is shown in Figs. 2(a)-2(c). An ordinary glass substrate whose both faces are not coated with SiO₂ coated film 12 is warped convexly during a process step of depositing a gate insulating film. It is considered that this warp is created because of the difference in coefficient of expansion since the mechanical strength of the glass is weak while the temperature is being returned to room temperature after formation of the film. On the other hand, in the present invention, warp is prevented, because the glass substrate is reinforced.

Figs. 3(a) and 3(b) show alignment patterns for alignment of pattern of gate Mo 13a, 13b and amorphous silicon 15a, 15b at locations I and II that are spaced from each other by 6 cm at ends of the aforementioned wafer. In the case of the substrate of Fig. 3(a) coated with SiO_2 , almost no misalignment takes place. On the conventional substrate of Fig. 3(b), a large misalignment occurs. Formed patterns of thin film transistors are shown in Figs. 4(a) and 4(b). In the conventional thin film transistor of Fig. 4(b), the gate no longer overlaps the channel due to misalignment between patterns. Hence, the transistors cannot be operated.

Fig. 5 shows the CVD film dependency (the temperature dependency) of the radius of warp of each of the aforementioned two glass substrates when SiO₂ is deposited to about 3000 Å on each substrate at 450°C by CVD. The solid line indicates the case in which SiO₂ is sputter-deposited to 1 μ by the prior art method. The broken line indicates the case in which SiO₂ is sputter-deposited to 1 μ at room temperature. Where there are no coating film, in the process sequence of Fig. 2(b), 400° C, 450° C, and 500° C on the horizontal axis correspond to pattern misalignments of 2 μ , 5 μ , and 12 μ , respectively. On the other hand, with respect to the glass substrate coated with SiO₂ film, the radius of warp increased by a factor of three or more. That is, warp is decreased.

It is to be noted that the present invention is not limited to the above

embodiment. Rather, devices on a glass substrate can be contact image sensors, solar cells, electroluminescent devices, and so on. Generally, insulating films have large Young's modulus and thus are easily deformed. Therefore, especially where an insulating film is formed on a glass substrate, advantages can be obtained. Where polysilicon is deposited at about 500 $^{\circ}$ by a normal method, advantages can be had. In addition, the present invention can be effectively employed to prevent deformation that would normally be caused during annealing. Notice that the film deposited on each side of glass is not limited to SiO2. If a film has a large mechanical strength at a temperature not lower than the strain point of glass, the film can be used. For example, Al₂O₃, ThO₂, BeO, TiO₂, Ta₂O₅, Y₂O₃, ZrO₂, Si₃N₄, TaN, BN, and AlN can be used. Furthermore, the method of forming these films is not limited to sputtering. Evaporation, plasma CVD, and other methods capable of forming films at a temperature sufficiently lower than the strain point of glass may also be employed. With respect to the thickness of a film (a coating film), an insulating film normally used for thin film devices is hundreds of angstroms to $1\,\mu.$ The thickness of a semiconductor thin film is thousands of angstroms to 1 μ . Therefore, the coating film needs to be at least 0.5 μ or more. In addition, the thickness is preferably 10 μ or less on account of the formation time. That is, insulating films and semiconductor films undergo thermal process steps carried out at temperatures that are lower than the strain point of glass by 250 $^{\circ}$ or at a temperature of higher than 150°C. The advantages of the present invention can be effectively derived by setting the thickness of the insulating film to more than twice or especially three or more times of the total thickness of these insulating films and semiconductor films.

If the films coated on both surfaces of the glass are different in thickness, non-uniform stress occurs, deforming the glass. Therefore, the coating films in accordance with the present invention are preferably almost identical in thickness.

In the above embodiment, barium borosilicate glass has been described. Other low-melting-point glasses such as aluminum 1 silicate glass and sodium barium silicate glass may also be used.

It is desirable that the coating insulating films are deposited at a temperature that is lower than the strain point of glass by more than 150° C, preferably more than 250° C. Where thermal process steps are carried out at temperatures lower than the strain point of glass by 250 °C and especially more than 150° C, the present invention produces especially great advantages. Furthermore, it is desired to set the strain point of the deposited insulating films higher than the strain point of glass by more than 200° C.

4. Brief Description of the Drawings

Figs. 1(a)-1(c) are cross-sectional views illustrating an embodiment of

the present invention;

Figs. 2(a)-2(c) are cross-sectional views illustrating a conventional example;

Figs. 3(a), 3(b), 4(a), and 4(b) are plan views illustrating the effects of the present invention; and

Fig. 5 is a characteristic diagram illustrating the effects of the present invention.

- 11: low-melting-point glass substrate; 12: SiO₂ film;
- 13: Mo gate electrode; 14: CVD-deposited SiO2 film;
- 15: amorphous silicon film;
- 16: aluminum electrode for source and drain